

新規就農先輩の軌跡 No.19

新規就農者の素顔	農業経営の状況（現在）
<div data-bbox="220 324 534 728" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="300 734 478 761">ほそだ たかひろ</p> <p data-bbox="204 784 497 929">氏名：細田 昂宏 住所：佐用郡佐用町 年齢：22歳</p>	<p data-bbox="805 309 1380 660">農地：93a（借地69a） 施設：ビニールハウス800㎡（5棟） 経営内容： ・ほうれんそう20a ・チンゲンサイ20a ・はくさい20a ・インゲン10a ・白ねぎ10a</p> <p data-bbox="805 676 1136 772">労働力：本人 出荷先：JA、直売所</p> <div data-bbox="1157 672 1385 1019" data-label="Image"> </div>
就農から現在まで	就農で良かった点、苦労した点
<p data-bbox="204 1104 762 1350">2007年3月 県立山崎高校卒業 2007年4月 就農 2010年3月 新規就農定着化事業によりハウス増設。 現在に至る</p>	<p data-bbox="805 1104 1380 1612">○良かった点 ・時間が自由に使えること。 ・創意工夫で収益が上がること。 ・佐用青年農業者の会に入会し多くの仲間が増えたこと。 ○ 苦労した点 ・ 中山間地の自然条件が厳しい中での経営安定。 ・ 「儲かる農業」の実現。 ・ 1人なので時間配分が難しい</p>
農業をめざした動機	後輩へ贈る言葉
<ul data-bbox="207 1691 778 1993" style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校の頃から、果樹（みかん）を植え、自然と農業に興味を持ったから。</li> <li>・ 交通事故により進学を断念、将来を考えて思い切って就農を決意した。</li> <li>・ 性格は反骨心が強く、人より違う人生を生きたい。</li> </ul>	<p data-bbox="813 1691 1388 1993">・ 中山間地の担い手は高齢化が進み、5年先には、野菜生産者、面積、生産量も減少する。今後は、規模拡大を図り生産量の増加、所得確保も可能である。思い切った農業経営が実現できる。</p>

